

外部人材の活用について

－ 平成 27 年度実施 横浜市公立学校長採用候補者特別選考 選考結果 －

平成 27 年 3 月の常任委員会において御報告させていただきました、外部人材の活用（校長への登用）につきまして、選考を実施いたしましたので、結果を御報告いたします。

1 選考結果

受験者数（公募）	最終合格者数	最終倍率
94 名	2 名	47.0 倍

※最終合格者のうち 1 名は、自己都合により辞退

2 選考内容

(1) 選考の観点

次の「求める人材」の観点から、校長として採用すべきかを総合的に評価

求める人材

<p>次の (1)～(3) を兼ね備えている人材</p> <p>(1) 公立学校の使命を理解し、未来を担う子どもたちの教育に確固たる使命感と理念をもつ人材</p> <p>(2) これまでのキャリアで培った組織マネジメントの経験や専門性を生かし、教職員の意識改革や人材育成を担える人材</p> <p>(3) 横浜が推進する教育のために、新たな視点や企画力で公立学校の魅力を高める学校経営ビジョンを打ち出し、実行できる人材</p>

(2) 選考過程

選考	人数	備考
応募者数	96 名	※応募資格なし：2 名
一次選考 書類選考（5 月）	受験者 94 名	※一次選考倍率：3.2 倍
	合格者 29 名	
二次選考 個人面接（6 月 6 日）	受験者 29 名	※二次選考倍率：4.8 倍
	合格者 6 名	
三次選考 個人面接・プレゼンテーション （7 月 18 日）	受験者 4 名	※2 名選考辞退
	合格者 2 名	※三次選考倍率：2.0 倍 ※合格者のうち 1 名辞退（自己都合）

3 今後のスケジュール（予定）

- ・副校長として採用 10 月 1 日（木）
- ・研修等 10 月 1 日（木）～平成 28 年 3 月 31 日（木）
- ・校長又は校長代理として発令 平成 28 年 4 月 1 日（金）

平成 27 年度実施 横浜市公立学校長採用候補者特別選考 採用候補者の決定について

第 2 期横浜市教育振興基本計画で掲げているように、現在、教育に求める課題やニーズは多様化しています。このような中、革新的な視点で学校経営に取り組み、リーダーシップを発揮しながら教職員と一丸となって横浜の子どもたちの成長をサポートできる人材を学校長として登用することとし、公募を実施しました。

選考の結果、次の 1 名を採用候補者と決定しましたので、お知らせします。(最終合格者 2 名のうち 1 名辞退)

採用候補者は、平成 27 年 10 月 1 日付で横浜市公立学校副校長として採用し、研修等を実施したのち、平成 28 年 4 月 1 日付で横浜市公立学校長又は校長代理として発令する予定です。

◆ 採用候補者

※年齢は平成 28 年 4 月 1 日時点 ※敬称略

にしお たくろう
西尾 琢郎 (49 歳 男性)

【評価した点・期待すること】

- ・学校教育への熱意や使命感に加え、学びを大切にするという視点に基づく学校経営ビジョンを有していると同時に、それを実現する行動力があること等を評価しました。
- ・これまでのキャリアで培った、教育に関する豊富な知識や幅広い人的ネットワークがあることから、今後の横浜の先進的な学校教育の推進力となることを期待しています。

【経歴等】

前・有限会社 リンカーベル 取締役社長 (～H27.8)

- ・出版社にて児童図書その他の編集者を務めた後、IT 企業及び広告代理店にてコンピューター・インターネット関連業務に従事。その後、学校の ICT 教育実践事例の取材・記事化をはじめ、各種教材・教育書の制作に携わる。
- ・H27 年 4 月、鳴門教育大学大学院学校教育研究科に入学。現代の教育課題について学ぶ。

◆ 実施状況

<選考結果>

受験者数	最終合格者数	最終倍率
94 名	2 名	47.0 倍

※最終合格者のうち 1 名は、自己都合により辞退

<選考方法>

一次選考(書類選考)、二次選考(面接)、三次選考(面接等)

◆ 今後のスケジュール

平成 27 年 10 月 1 日	副校長として採用
平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	研修等
平成 28 年 4 月 1 日	校長又は校長代理として発令

お問合せ先

教育委員会事務局教職員人事課長 市川 一弘 Tel 045-671-3226